



黄波戸簡易水道 三ヶ畑地区へ拡張 本年度末完成を目指して

毎年のように訪れる早バツのため飲料水不足で悩まされていた三ヶ畑地区(矢ヶ浦・茅刈・浅津)へ、国庫補助対象事業として、黄波戸簡易水道を拡張することになり、近く着工の運びとなりました。総額約五一一〇万円の工事費の内、国庫補助金一九七二万円(四〇%)、起債二八〇〇万円。残り三三九万円は町の一般財源でまかなう予定です。

工事概要は、黄波戸地区から直径五〇ミリの送水管により、途中二カ所の中継槽(二、五トン)を経由して、矢ヶ浦山の山腹の配水池(三〇トン)まで水を押し上げそこから自然流下により地区の各家庭へ給水しようとするものです。これにさきだち、町では過る五月二十五日の臨時議会で、工事を行うに必要な「日置町簡易水道条例の一部改正」及び「特別会計簡易水道事業補正予算」の議決を行い、先般地元関係者との懇談会も行うなどして、今では、補助金の交付決定通知を待つばかりとなっています。



計画どおり工事が完了すれば、明年三月末には清浄で、衛生的な飲料水が供給でき、地元の悲願であった飲料水問題が解決することは誠に喜ばしい限りです。

工事が順調に進捗するよう皆さんのご協力をお願いします。

なお、水源については現在利用しています神田小学校奥の末石ダム(三五、〇〇〇トン)の水で十分まかなえる見込みですが、さらに長崎部落の奥に長崎砂防ダムの建設が計画されており、完成後は予備水源に利用を考えており、水源対策に万全を期す考えです。

「セイタカアワダチソウ」撲滅運動にご協力を

「セイタカアワダチソウ」が近年空き地等に著しく繁殖し、生活環境を悪化させつつあります。

四季の草花等美しい自然を守り、快適な生活環境をつくりあげるため、「セイタカアワダチソウ」の撲滅運動にご協力をお願いします。

◎駆除は、できるだけ根こそぎ引き抜き焼却すること。

◎駆除面積が広域で農業(アシラム等)の使用が効果的な場合は、最寄りの農業改良普及所に連絡し安全使用等について指導を受けること。

台風

風向でわかる台風の進路

「こわい台風の東側」(特に中心から50〜100km東側が風雨共に最も強い)

・ 台風の進路の東側と西側でこんなに違う風向

西側では

1. 東寄りの風から
2. 北寄りに変り
3. 西寄りの風になる

北の風(最も接近)

西寄りの風(次第に遠ざかる) ← ③

東寄りの風(次第に接近) → ①

東側では

1. 東寄りの風から(台風が次第に近づく時①)
2. 南風に変り(台風が最も近づいた時②)
3. 西寄りの風になる(台風が次第に遠ざかる時③)

南風②(最も接近)

西寄りの風(次第に遠ざかる) ← ③

東寄りの風(次第に接近) → ①

南風②(最も接近) ↑

・ 進路に向かって東側が風雨ともに強いので注意しよう。

・ 台風の進路付近では台風の通過と同時に風向は反対になる。

・ 風向の変わり方は災害防止上非常に大切なことですから是非心得ておこう。

・ 台風の中心の方向を知るには

・ 風を背にして立ち、左手を斜め左前方に差し出した方向。